



郡上長良川ロータリークラブ

第 46 期クラブテーマ

子供たちの未来へ

会長：松森正和 副会長：藤代昇 幹事：佐藤備子

例会日：毎週水曜日 18：30~ (6-9 月末 19：00~)

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F

TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191

E-mail：gsrca@abelia.ocn.ne.jp 発行：クラブ会報委員会

第2121回 令和5年8月30日(水)

本日の行事 クラブフォーラム(地区補助金事業)

2023-24 年度

松森正和会長

10 月 21 日 (土) 岐阜グランドホテル

幹事報告

佐藤備子幹事

・ 会員増強研修セミナーの案内

* ガバナー事務所より

10 月 28 日 (土) 岐阜グランドホテル

・ ロータリー文庫 決算書及び予算書報告

・ 2023-24 年度地区補助金送金の知らせ

* 地区事務所より

* 週報拝受 桑名北 RC

・ ロータリー財団研修セミナーの案内

第 2 1 2 0 例会報告

会長挨拶

2023~24 年度 松森正和会長

皆さん今晚は、お盆の花火大会ですが、実行委員長の田中さんより、「本当にありがとうございました。」と言われましたので報告致します。

畑中さんに席を取っていただき、久しぶりに見に行きました。本当に夏祭りらしく、若い人が沢山いて、出店も沢山出ており、とても混雑していましたが、懐かしい感じがしました。若い人が沢たくさん帰ってきて、見に来てくれるのはありがたいと思いました。

本日の話は、9 月の地区補助金事業が特別支援学校でありますし、防災士会の会長さんにきていただいておりますので、特別支援学校について調べましたので話したいと思います。

2007 年まではロウ学校、盲学校、養護学校といわれておりましたが一本化され、特別支援学校になったそうです。ただ名前としてはまだ盲学校等ついたままの学校もあるそうです。心身に障害がある児童、生徒が通う学校です。視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由者の生徒が通って見えますが、少人数のクラスで、平均一クラス当たり 3 人という事です。先生も児童と同じくらいに人数がみえて、出来ることが限られているので、その人が自立をするために、自立を促すための学校という形になっております。

郡上市には大和校舎と那比校舎があり、大和校舎が少、中学校、那比は高校生となっております。

大和校舎は私の母校である東小学校で、今の校舎が 2 年生の頃に立替えられたのを覚えています。小学校が廃校になって、特別支援学校になりました。

大人になってから地域の人と交流をしたり、小・中学校の同級生と交流したりするのが大事です。毎年、地域の人と僕たちも参加していた頃もあって、東祭という出し物をしたり劇をしたりしていました。交流があつてよかったのですが、いまはコロナで中止になって残念です。また交流が出来れば良いと思います。

特別支援学校とは縁がありませんでしたが、仕事を始めて成年後見という仕事をしており、その本人さんがある時、特別支援学校に通うことになりました。保護者という形で 3 年間、学校に運動会に行ったり、文化祭に行ったり、先生に会ったり、行事のある時だけ行きて、子どもの様子を眺めさせてもらいました。それから結構、色々考える良い機会になったと思っております。

皆さんも今度行かれた時は、一度子供たちの事を見ていただきたいと思います。

外来卓話 (防災士会について)

防災士会 会長 西村 毅様

今晚は、郡上市防災士会は、平成 28 年 3 月 16 日に設立しました。設立にあたりましては郡上市のお力も借りましたが、市内の防災士が自分たちで活動理念や規約をまとめまして設立しました。防災士というのは、日本防災士機構というところがあり、防災に関した色々な組織を立ち上げたりしており、試験を受けて防災士になる形になっています。防災士の基本は「自分の命は自分で守る」という事であり、個人の力では限界がありますので、地域防災力を高めるためには、組織的活動を行い、行政や関連団体との



連携が一番大事ではないかと思えます。出来ましたら防災士の資格を取って、私達と一緒に郡上地域を防災の取り組みを一緒やっていたいただければと思えます。

防災士会を立ち上げた時、活動理念を掲げました。

1、我々は、自助、共助、公助の連携により、地域の減災と防災力向上に努める。

1、我々は防災士として、防災知識・技能の研鑽に努める。

1、我々は、郡上市の防災文化の構築と継続に努める。

これを理念として、日々活動しております。3番目の理念ですが、防災活動をできれば防災文化と呼べるようにしたいと考えのもと、入れております。昔は防災活動という言葉はなかったと思っています。7、80年前に避難所はありましたが、明治より前は防災活動はなく、地域や個々で、防災に関してのことは小さい頃から刷り込まれて、天候や言い伝えなどで暮らしてきて、防災活動はしなくても流れが来ています。

防災士会には委員会があり、研修委員会、広報委員会、支援活動委員会があり61名で活動しております。3人寄せれば文殊の知恵プロジェクトは委員会に匹敵するものですが、3人が寄ってこういう活動がしたいと言われれば検討して、実行していただきます。年度計画になくても、活動していただくという事しております。

また郡上市防災士会だよりを発行しております。配布した資料は4年度の活動内容を掲載しております。

日本防災士機構は防災士の認証と防災士制度の運営を行う認定NPO法人です。日本防災士会は、防災士資格者の融資で構成し、全国の会員が力を合わせて地域防災に取り組むNPO法人です。

日本防災士機構は定款に掲げる目的に賛同し、活動する会員で組織されています。

日本防災士会の理念は、会員相互の交流と親睦を図り、一人一人のスキルアップと地域防災力の向上を目指し、安全で安心な社会の実現のために活動しています。組織は正会員と賛助会員によって組織され、正会員は日本防災士会及び支部に所属されます。

1995年に発生した阪神・淡路大震災では6434人の尊い命が失われました。その震災で明らかになったことは、災害列島と呼ばれる我が国においては「事前の防災対策」と「災害発生時の応急対応」の慮面について「全国的には備えが必要」だということです。この教訓を活かすために、地域防災力の向上を担うあたら曾於民間の防災リーダーを飛躍的に拡大・養成することを目指して、特定非営利活動法人日本防災士機構が設立され、2003年10月に初めての防災士が誕生し、防災士制度がスタートしました。

避難所の様子を写した写真がありますが、1930年と平成では、ほとんど変わらない状態です。今は情報がいくらかでも調べることが出来るので、体育館に避難しなくても安全な場所に避難していただければと思っています。

ニコBOX

ニコBOX委員会 鷲見啓児君

松森正和君 お盆に高校卒業して以来の友人とお酒を飲みました。とても楽しくて、次の日はひどい二日酔いになりました。

佐藤備子君 大和花火、とても良かったです。本日は防災士会長 西村さん、よろしくお願ひします。

寺田澄男君 娘や孫、ひ孫たちが多勢押しかけてくれ、久しぶりに楽しい嬉しいお盆を過ごし、白鳥おどりや拝殿踊りに出掛けました。西村防災士会長様、今晚はありがとうございます。勉強させていただきます。

羽土洋司君 うしみち夏祭りは台風の影響で伸びておりましたが、19日に無事すべてのプログラムを終えることが出来ました。ご協力いただきました方々には厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

寺田正美君 盆過ぎてもまだまだ暑いですね。体調調整えましょう。

美谷添里恵子君 先日、和歌山のアドベンチャーワールドにパンダを見に行ってきました。7頭いたパンダが4頭になっていました。3頭は中国へ戻されたそうです。ただ笹や竹を食べているだけなのにパンダは可愛いです。

井俣愛美君 防災士会長 西村様ようこそいらっしゃいました。9月にはお世話になります。毎日雷が鳴って、びくびくしております。

遠藤正史君 白鳥おどりも残すところ、今週土曜日の新栄での踊納めで終わりです。地域の皆さんのお陰で盛況で終わりそうです。

大村太郎君 西村防災士会長殿、今日はよろしくご指導をお願いします。

同文 尾村忠雄君、藤代昇君、和田良一君、小島正則君、山下誠君、原義明君、畑中知昭君、島崎秀樹君、山口里美君、鷲見啓児君

次週行事予定

9月 9日 補助金事業（6日例会日変更） 9月13日 外来卓話（100%例会）

出席報告

出席委員会 東田陽博君

| | 会員数 | 出席者数 | 欠席者数 | 補正者数 | 出席率 | 出席免除 |
|--------|-----|------|------|------|-------|------|
| 第2119回 | 33名 | 24名 | 7名 | 1名 | 78.1% | 1名 |
| 第2120回 | 33名 | 23名 | 9名 | | 71.8% | 1名 |

